

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: みよし市全域の下水道化の推進 都道府県名: 愛知県(みよし市)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1) 上位計画(社会資本整備重点計画、愛知県総合計画 等)と適合している。 上位計画(全県域污水適正処理構想)	○
2) みよし市下水道事業計画と適合している。	○
3) 関連する他事業の計画と適合している。 関連する他事業(境川流域下水道計画、境川流域関連公共下水道計画)	○
4) 各種事業計画が策定され、適合している。 各種事業計画(公共下水道事業)	○
5) 各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守している。	○
②地域の課題への対応	
地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
②事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

社会資本総合整備計画書

愛知県 みよし市

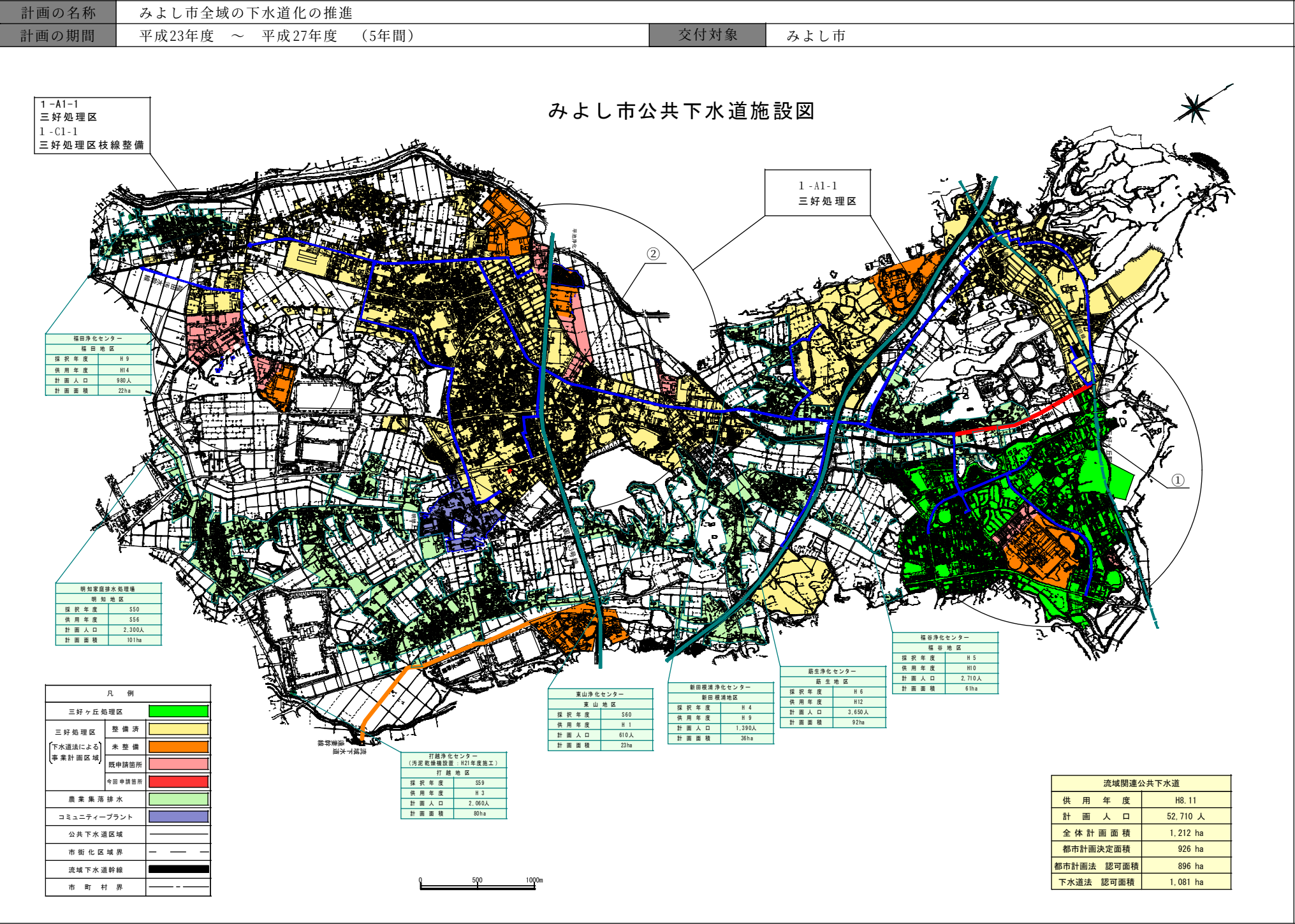
平成26年 3月

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成26年3月14日

計画の名称	みよし市全域の下水道化の推進																		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）							交付対象	みよし市										
計画の目標																			
公共水域の水質改善のため、市内全域の下水道化を推進する。																			
計画の成果目標（定量的指標）																			
①下水道処理人口普及率を75.5％（H21末）から76.6％（H27末）に増加させる。																			
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値					備考				
										当初現況値 (H23当初)		中間目標値 (H25末)		最終目標値 (H27末)					
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／行政人口										75.50%		76.50%		76.60%					
全体事業費		合計 (A+B+C)		380百万円		A	372百万円		B	0百万円		C	8百万円		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)		2.1%		
交付対象事業																			
A1 下水道事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名		事業内容		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
1-A1-1	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	汚水	新設	三好処理区（未普及）		汚水管 L=4,100m、MP1基		みよし市	H23	H24	H25	H26	H27	372	
小計（下水道事業）																		372	
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名		事業内容		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
												H23	H24	H25	H26	H27			
合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考		
C 効果促進事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名		事業内容		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
1-C1-1	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	新設	三好処理区枝線整備		汚水管 φ150 L=120m			H23	H24	H25	H26	H27	8		
合計																		8	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考		
C1-1-1	基幹事業で施工する三好処理区管渠に接続する枝線管渠を整備することにより、下水道の普及促進に寄与する。																		

水の安全・安心基盤整備



1-A1-1
三好処理区
1-C1-1
三好処理区枝線整備

福田浄化センター
福田地区

採択年度

H9

供用年度

H14

計画人口

980人

計画面積

22ha

明和家畜排水処理場
明和地区

採択年度

S50

供用年度

S56

計画人口

2,300人

計画面積

101ha

凡 例

三好ヶ丘処理区

三好処理区

整備済

下水道法による
事業計画区域

未整備

既申請箇所

今回申請箇所

農業集落排水

コミュニティプラント

公共下水道区域

市街化区域界

流域下水道幹線

市 町 村 界

打越浄化センター
(汚泥乾燥機設置：H21年度施工)
打越地区

採択年度

S59

供用年度

H3

計画人口

2,060人

計画面積

80ha

東山浄化センター
東山地区

採択年度

S60

供用年度

H1

計画人口

610人

計画面積

23ha

新田根通浄化センター
新田根通地区

採択年度

H4

供用年度

H9

計画人口

1,390人

計画面積

36ha

南生浄化センター
南生地区

採択年度

H6

供用年度

H12

計画人口

3,650人

計画面積

92ha

福谷浄化センター
福谷地区

採択年度

H5

供用年度

H10

計画人口

2,710人

計画面積

61ha

みよし市公共下水道施設図

1-A1-1
三好処理区

②

①

500 1000m

流域関連公共下水道

供用年度

H8.11

計画人口

52,710人

全体計画面積

1,212ha

都市計画決定面積

926ha

都市計画法 認可面積

896ha

下水道法 認可面積

1,081ha